

令和6年5月 下田市教育委員会定例会 会議録

令和6年5月23日(木)13時30分、下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

山田 貞己	教育長
佐藤 知佐子	委員
西堀 政幸	委員
宮内 慎也	委員
西川 紀栄	委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

平川 博巳	学校教育課長
佐々木 豊仁	生涯学習課長
宇仁 猛	学校教育課参事
澤地 彩	学校教育課 課長補佐兼こども育成係長
鈴木 美鈴	生涯学習課 課長補佐
鳥澤 早斗子	生涯学習課 図書係長
齋藤 祐樹	学校教育課 学校教育係長
竹川 雄大	学校教育課 主事

本会議録調製者は次のとおりである。

竹川 雄大	学校教育課 主事
-------	----------

1 開会

13時30分 教育長開会を宣す。

2 会議録署名人選出

会議録署名人に 佐藤 知佐子 委員を選出。

3 4月定例会会議録承認

事務局より報告、承認。

4 教育長報告事項

5月事業報告及び6月事業計画について、学校教育課参事、生涯学習課長から資料に基づき説明。

## 教育長

教員給与上乘せ分増額へ（4月20日付 静岡）

- ・給特法による教職調整手当が、4%から10%に変わることに関連した記事です。1972年以来50年ぶりの改訂。残業代を支払うことと大分議論が交わされたようです。

教員試験5月実施要請へ 25年度前倒し 民間に対抗（4月26日付 静岡）

- ・5月11日を1次試験の標準とするよう、都道府県と、政令指定都市の教育委員会に要請したもの。静岡県では、今年度すでに5月11日に1次試験を実施しています。6月10日に合否が出る予定です。

佐々木文夫さん 寄り添う指導大切に（4月29日付 伊豆）

- ・佐々木元教育長様の瑞宝双光章の受賞記事です。5月14日が皇居での受賞日でしたが、欠席でしたので、後日お手元に届きます。

男女85組熱戦 上位は県へ（5月2日付 伊豆）

- ・河津、南伊豆が強いですが、下田中学生徒も授賞しています。

伊豆新聞コラム 縣市町駅伝、選手を募集中（5月2日付 伊豆）

- ・縣市町駅伝がまた幕を開けます。

「新しい発想で挑戦を」地域おこし協力隊に3人委嘱（5月3日付 伊豆）

- ・このうち須藤さんは、スポーツ振興をメインに仕事をしています。教育委員会生涯学習課に籍を置いて、すでに仲間として活動しています。

全日本書き初め展・席書の部 3人が特別賞（5月5日付 伊豆）

- ・南伊豆町青市の書写教室に通う子どもたちの授賞です。下田中1・3年生と、稲生沢小5年の児童の授賞でした。作品は、黒船祭期間中14日から31日に、文化会館に展示予定のようです。

田牛海岸で砂の造形 北上中130人自然満喫（5月10日付 伊豆）

- ・三島市からの教育旅行です。2年生130人が、トップバッターで来訪です。漁船体験、竜宮窟散策、アジの開きづくり、磯遊び、キャンドルづくりなどを楽しむようです。

中学3年の英語力 英検3級以上2人に一人（5月10日付 静岡）

- ・13年度移行初めて50%を超えたということです。27年度中には60%を目標とするとのこと。

下田小で防災講座（5月10日付 静岡）

- ・賀茂地域局の危機管理課主査、鈴木智尋さんが講師。大地震対応の防災講座を各学校で開催。教員から県に交流で出向中の鈴木先生が活躍中です。

2部活今夏廃部 統合後わずか3年（5月12日付 伊豆）

- ・野球部と、競走部の廃部についての記事です。部活動地域移行とも関連しますが、指導者の確保が困難であることや、軟式野球には集らなかったという競技としての問題があったということ。硬式野球に傾いた傾向が出てきたことが要因です。

スイム、ラン懸命にゴールへ 100人アクアスロンに挑む（5月14日付 伊豆）

- ・まどが浜海遊公園で、12日曜日、100人の参加で開催されました。昨年に続き2回目です。これに自転車が加わると、トライアスロンとなります。天気にはギリギリ恵まれたようです。

総体東部予選で好成績 県へ（5月15日付 伊豆）

- ・稲取高校の総合体育大会での成績です。女子バレー部、5位、陸上部10人が県大会進出、など、下田中学校卒業生も活躍しています。宮内委員のご子息は、かつて稲高レスリング部でした。黒船祭日米親善綱引き大会でも米軍を下す大活躍でした。

泥だらけで田植え稲穂小3・4年13人（5月15日付 静岡）

- ・教文会と梓米米CLUBの皆さんで指導協力。これから授業で観察、9月上旬に稲刈りの予定ということです。

コラム(潮の響)（5月16日付 伊豆）

- ・下田中2部が廃部の話題です。5月12日の記事に関連したコラムです。

黒船祭来訪 ニューポート市5年ぶり代表団到着（5月17日付 伊豆）

- ・ザイ市長はじめ、ペリー提督の子孫マシュー・ペリーさん、ハリス初代総領事の子孫サリーラッシュさん、市議会議員など6名が来訪。ベイステージの4階会議室で歓迎がありました。

遊びながら田耕す 大賀茂小泥リンピック（5月17日付 伊豆）

- ・41人が、田植えに向けて、いろいろな方法で田を耕しました。伝統の稲作活動で、田植えは21日に終わりました。

その他の事項について

- ・中学生の20%以上が3級、高校生の20%以上が準2級を取得している。
- ・下田中のサッカー部が県選手権伊豆地区を1位で通過。

教育長

報告事項は以上です。質疑等ありますか。

佐藤委員

黒船祭アクアスロン、上智大学との交流、お疲れさまでした。どのような成果があったか聞きたいです。

学校教育課参事

上智大学の交流について、4月に募集を行い、稲穂小学校が手上げをしてくれ、実際に交流を実施、修学旅行でも上智大学に行きたいというような話も出ている。

今後について、10月と1月あたりにも小中学校で交流会を行う予定。企画課が中心となるが、子どもたちの視野が広がるような活動としたい。

佐藤委員 では今後、色々な学校でも交流の機会があるということですか？

学校教育課参事 今後どこの学校で行うかは決まっていますが、その通りです。

教育長 協定を結んだが、初めてなのでどんなことができるかわからなかったが、協力者もおり、9か国もの方と交流し、修学旅行で行こうという話が出るくらい学校もとても盛り上がった。協力者の方がウミガメ等、海の環境問題について活動しているので、今後そういった勉強もできるかもしれない。

佐藤委員 わかりました。ありがとうございました。

西堀委員 下中の部活の件で、野球については部員が少なくというのしょうがないことだけれども、中距離、長距離の陸上については指導者がいないことで廃部となるのか、部員数が少なくなったから廃部となるのか確認しておきたい。

学校教育課参事 部員数は少ない、10人はいない。5、6人です。これまでは2年間、渡邊洋之さんが部活の時間は見てくれていたが、部活後の時間帯に元々活動している陸上クラブの指導が週3程度あるとのことで、昨年度から体力的に厳しいという話だった。全く離れるということではなく、中・長距離であれば夜のクラブの活動の時間であれば指導したいとのことです。

西堀委員 だんだんさみしくなる。野球も最初は人がいたみたいだが、、、。陸上だけでもどうかならないのかな、と。指導者を民間に委託してということが難しいのであれば、全部でなくとも、これまで通り先生に任せてみるのもひとつではないか。廃部になるとなかなかまたすぐ復活しようということにはならないだろうから、どうにか残す方向でいけなかったのかなとは思う。

学校教育係長 敷根 JC (渡邊氏の活動する陸上クラブ) については、クラブの方に来る子であれば指導するという話は聞いているので、部活動の地域移行の話の中で、地域クラブとして、陸上を学びたいよという子を受け入れてくれるようなクラブとしてやってもらえないかという話を今後していきたい。部活動の地域移行という話の中で、部活動としての競走部という形は無くなるけれども、地域クラブという形を作っていきたいと考えています。

教育長 子どもの居場所、行き場所が無くなるのが一番よくない。部活動の指導としては難しいが、子どもたちの行き場所としての、敷根 JC ということで、丁寧に解決していかないと、これまで学校がやってきたことを、地域の人に預けるということになるので、受け入れる方もかなりのプレッシャーがある。だから指導者がなかなか手を挙げてくれない現状がある。それだけこれまで学校がしてきたことが重かったということ。指導者が競走部の方に継続的に来れるような環境であれば、存続できたが、そうではない。地域によって格差はあるが、同じ悩みをどこの自治体も抱えている。

宮内委員 上智大学の交流について、基本の会話は英語で実施しているのか。

学校教育課参事 色々な国の方がいるが、基本は英語です。

教育長 9か国の方がいるので、基本は英語をみんな話すが、色々な言葉が出る。子どもたちも英語を使っているの、基本は英語で会話をする。

色々な国の挨拶を聞いたりできるとよい。

教育長                    そうですね。そのあたりを学ぶのに上智大学へ修学旅行でも行きたいと話をして  
いるようです。子どもたちがなにを感じるか楽しみです。

教育長                    以上で教育長報告事項を承認とさせていただきます。

## 5 議事

(1) 議第 19 号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について（令和 6 年度下田市一般会計  
補正予算（第 3 号）教育委員会）について

教育長                    (1) 議第 19 号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について（令和 6 年  
度下田市一般会計補正予算（第 3 号）教育委員会）について、事務局の説明をお願い  
します。

学校教育課長            5 ページをお開きください。議第 19 号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定  
について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により、令和 6 年  
度下田市一般会計補正予算（第 3 号）教育委員会を、別紙 7 ページから 11 ページのと  
おり定めることについて、教育委員会の意見を求めるものです。提案理由ですが、令  
和 6 年度下田市一般会計補正予算（第 3 号）のうち、教育委員会部分に関する意見を  
求めるためでございます。

それでは資料の 8 ページ、9 ページをご覧ください。こちらは歳入の補正予算とな  
ります。14 款（国庫支出金）2 項（国庫補助金）6 目 教育費国庫補助金は、補正前  
の額 11,748 千円に、7,306 千円を増額し補正後の額を 19,054 千円とするもので、内  
容と致しましては、1 節の小学校費補助金、学校施設環境改善交付金として、歳出補  
正で計上しております、各小学校・特別教室への空調設備設置工事に伴います 3 分の  
1 の補助金を受け入れることを予定するものです。

次に、18 款（繰入金）2 項（基金繰入金）1 目基金繰入金は、補正前の額 950,499  
千円に、12,500 千円を増額し、補正後の額を 962,999 千円とするもので、内容といた  
しましては、先ほどの各小学校・特別教室への空調設備設置工事に、学校施設整備基  
金を繰り入れるものです。

生涯学習課長            20 款 5 項 4 目 20 節、雑入、補正額、生涯学習課所管分は、572 万 4 千円で、スポー  
ツ振興くじ助成金 102 万 4 千円は、スポーツ振興くじ助成事業を活用し、下田・河津  
間駅伝競走大会及び黒船アクアスロン大会が助成対象となったため、助成対象経費  
160 万円に対し、助成率 4/5 以内の上限率 80%とした、交付決定額の 102 万 4 千円を  
増額するものです。

続きまして、自治総合センターコミュニティ助成金（地域づくり助成事業）470 万  
円は、市町村振興協会の令和 6 年度コミュニティ助成事業による地域づくり助成金を  
活用し、移動図書館車の購入に伴い、助成金の決定通知に基づき、470 万円を増額す  
るものです。

学校教育課長            続きまして 10 ページ、11 ページをお開きください。ここからは歳出の補正予算と  
なります。9 款（教育費）1 項（教育総務費）5 目教育振興基金費の 3,861 千円の増  
額補正、及び同 6 目の奨学振興基金費の 873 千円の増額補正は、いずれも本年 3 月の

積み残し分となる、令和5年度中にご寄附をいただいた、ふるさと納税の精算分をそれぞれの基金に積み立てるものです。

次に、9款（教育費）2項（小学校費）1目小学校管理費14節工事請負費の57,440千円の増額補正は、先ほど歳入で触れました、学校施設環境改善交付金を活用し、各小学校・特別教室への空調設備設置工事費となり、大賀茂小学校1室に加え、各校空調設備未設置の特別教室に対し、優先順位をつけて、各校2室(2基)の予定で、空調設備を設置したいと考えております。当初予算において発注予定の設計業務委託に基づき、空調設備の設置数等を決定する予定です。

生涯学習課長

9款4項4目、芸術文化振興費、6500事業、芸術文化振興事業 83万4千円の増額は、18節、負担金補助及び交付金、文化財保護事業補助金で、玉泉寺ロシア人墓地踊り場の改修工事への補助金となるもので、国庫補助金が1/2（補助対象経費の50%）、国庫補助残額の1/3以内が県費補助となり、国・県補助金残額の1/2以内が下田市の補助額となります。従いまして、500万5千円の改修工事に対して、国が250万2千円、県・市が1/3の83万4千円、所有者が83万5千円の負担となるものです。

続きまして9款4項6目、図書館費、6600事業、図書館管理運営事業、586万円の増額は、先ほど、歳入で説明させて頂きました、コミュニティ助成事業による地域づくり助成金を活用し、移動図書館車の購入に伴う歳出予算となります。11節、役務費、車両関係手数料23万円、自動車リサイクル手数料7千円、車両保険料（自賠責）1万2千円、車両保険料（任意）4千円、17節、備品購入費、車両購入、560万円、（車両509万円、消費税50万9千円）26節、公課費 自動車重量税7千円、合わせて586万円となるものです。購入予定の車両は、キッチンカーに改装されているような、軽自動車の特装車となり、約500冊が積める書棚が装備されます。各学校訪問に伴う移動図書館事業やイベント開催時に合わせた移動図書館の活用を予定しております。

続きまして9款5項1目、保健体育費、6701事業、スポーツ振興事業、238万4千円の増額は、18節、負担金補助及び交付金、下田・河津間駅伝競走大会実行委員会負担金（スポーツ振興くじ分）38万4千円は、スポーツ振興くじ助成金の交付決定により対象となった下田・河津間駅伝競走大会にかかる費用のうち、河津町対象分の金額を計上したものです。下田・河津間駅伝は実行委員会形式で下田市・河津町からそれぞれ60万円の負担金や参加費等で運営しています。今回、交付先である日本スポーツ振興センターへの申請には、下田、河津別々から申請ではなく、1自治体からまとめた申請を求められ、下田市60万円と河津町60万円を合わせて、助成対象額120万を下田市が一括で申請し、76万8千円が交付決定されたので、76万8千円の1/2、河津町分の38万4千円を負担金として支出するものです。

次に、東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進協議会補助金200万円は、新たなサーフィンのプロリーグ、Sリーグとして、10月17日（木）から21日（月）に、下田市での開催が予定されており、Sリーグ開催に併せ、東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進協議会のレガシーの一環として、地域イベント等を実施するための補助金です。内容については、トッププロと下田中学校サーフィン部等との交流（30万）、開催中の物産展（50万）、副賞として地元特産品景品（50万）、ビーチクリーンイベント（30万）、機運醸成のためのフォトストーリー（40万）等の開

催を予定しております。

以上、大変雑駁な説明ではございましたが、教育委員会の補正予算に関する説明を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

佐藤委員

補正増額の件について、特別教室に空調設備を設置することのだが、今後どういう計画で設置していくのか。

学校教育課長

6年度、7年度に分けて国の補助金を活用し、設置を予定しているが、キュービクルが必要となると高額になってしまうため、もう少し先になってしまう可能性がある。

佐藤委員

移動図書館について、以前あったような月ごと色々な学校を回る図書館という学校のためのものという認識でよいか。

図書係長

学校だけでなく、ひよこサロン、寿大学といったイベントに使用できるよう検討していきたいと考えています。

教育長

現在も寿大学の際に文化会館の入口で実施しているが、次に返せばいいということで利用者がある。そのような小規模の利用者に関しても大事にしていきたい。

教育長

他に質疑等ありますか。ないようですので、議第19号については、原案のとおり承認ということでよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

では議第19号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について（令和6年度下田市一般会計補正予算（第3号）教育委員会）については原案のとおり承認されました。

## （2）議第20号 下田市学校給食運営協議会委員の委嘱について

学校教育係長

議第20号 下田市学校給食運営協議会委員の委嘱について、12ページをお願いします。議第20号「下田市学校給食運営協議会委員の委嘱について」を説明させていただきます。下田市学校給食運営協議会規則第3条の規定により、別紙「令和6年度下田市学校給食運営協議会委員委員選任」記載の者を下田市学校給食運営協議会委員に委嘱することについて、教育委員会の承認を求めるものでございます。提案理由でございますが、下田市学校給食運営協議会委員の任期満了のためでございます。各校PTA総会が実施されたことによりPTA会長が決定したため、委嘱を行うものです。

13ページをご覧ください。委員につきましては、1号委員から3号委員まで合計9名の方々を新たに委嘱するもので、任期につきましては、委嘱の日から当該日の属する年度の末日までと定められており、委嘱の日より令和7年3月31日までとなるものです。

以上大変雑駁な説明でございますが、事務局を終了させていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

教育長

質疑等ありますでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

では、（2）議第20号 下田市学校給食運営協議会委員の委嘱について、原案のとおり承認されました。

## 6 事務局より報告事項

学校教育課長 報告事項と致しまして、本年7月20日をもって、山田教育長の任期が満了となることから、山田教育長の再任、任命に際し、議会の同意が必要となるため、この6月定例会市議会に上程することを予定しておりますので、ご報告させていただきます。以上です。

## 7 その他

学校教育課長 その他と致しまして、市議会の総務文教委員長より、中学生との意見交換会を実施したいとの申し入れを受けまして、下田中学校 山梨校長先生に相談し、了承が得られたため、5月8日に下田中学校で打ち合わせを行い、8月の中旬に実施をする予定で、進めております。旧稲生沢中学校校舎、現河内庁舎4階の新しい議場において、市議会議員13名と、生徒会執行部6名及び、3年生の学級委員8名の計14名で行うこととしております。意見交換の内容等につきましては、また、打ち合わせをする予定ですが、市議会議員という仕事、議会のしくみ、また、議員さんになった動機などについて、お話を聞いた中での意見交換となる予定です。

教育長 伊豆縦貫道の工事によって出る土の運搬について、稲梓周辺から下田を通過し、南伊豆まで運ぶとのこと、9月から2年間ほど？1時間に40台くらい、学校の方での指導も必要。詳細が来たら共有します。

教育委員会6月定例会を6月21日(水)13時30分から開催。会場は下田市立中央公民館大会議室。

## 8 閉会

5月定例会 5月23日(木)13時30分開会。

教育長 14時30分に閉会を宣す。

会議録署名人